【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【公表番号】特表2007-534355(P2007-534355A)
【公表日】平成19年11月29日(2007.11.29)
【年通号数】公開・登録公報2007-046
【出願番号】特願2006-534449(P2006-534449)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｍ　25/01　　　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　17/11　　　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　17/12　　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｍ　25/00　　　３０９Ｂ
Ａ６１Ｂ　17/11
Ａ６１Ｂ　17/12

【手続補正書】
【提出日】平成19年10月10日(2007.10.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
組織を結紮するのに使用する装置であって、
遠位領域と遠位端部とを有する第１シャフトと、該第１シャフトの遠位領域に配置された拡張要素と、該第１シャフトの遠位端部に配置された第１磁石とを含むガイドカテーテルと、
遠位端部を有する第２シャフトと、該第２シャフトの遠位端部に配置された第２磁石と、該第２シャフトの遠位端部と結合した結紮要素とを含む結紮カテーテルと、を含み、
該第２磁石が該第１磁石と作用するように適用され、該結紮カテーテルと該ガイドカテーテルとのアライメントを容易にしてなる装置。
【請求項２】
上記拡張要素が、バルーンを含む請求項１に記載の装置。
【請求項３】
上記結紮要素が、縫糸または糸である請求項１に記載の装置。
【請求項４】
上記結紮要素が、ポリプロピレンまたはＰＴＦＥの縫糸からなる請求項１に記載の装置。